

お元気ですか



旭川市議会議員 笠木かおる通信

旭川市豊岡5条9丁目1番2号
TEL.FAX.0166-32-4863
kasagi@potato.hokkai.net

実りの秋。

収穫作業も一段落して旭岳の白色が輝いています。皆さま、お元気のこととお慶び申し上げます。

「かおる通信」40号をお届けします。これからも四季をサイクルに発行していきます。今後ともご愛顧いただければ幸いです。

旭川市議会議員

笠木かおる



親睦パークゴルフ大会に383名が参加。

第7回笠木かおる杯パークゴルフ大会が7月28日、パークランド嵐山で開かれ、383名の皆さまに参加いただき親睦を深めました。

当日は朝からあいにくの雨模様。しかし、100打を切るスコアをマークした方が58人出るなど、最後まで熱戦が繰り広げられました。

市施設のパークランド嵐山が開設して2年。芝も最良の状態で、評判も日増しに高まっています。旭川市パークゴルフ協会（岩見征士会長）のご指導のもと、引き続きパークゴルフの振興に努めていきます。

当日の優勝は男子の部・長谷山博さん（スコア90）、女子の部・橋本ヒデ子さん（スコア95）でした。



姉妹都市、水原市を訪問しました。



10月11日から3日間、韓国・水原（スウウォン）市を訪問しました。

訪問中は水原市関係者から温かい歓迎を受け、金容西（キムヨンソ）水原市長（写真右）の「旭川市民との友情をいつも大切にしています」との言葉がとても印象に残りました。旭川市と水原市が姉妹都市提携してから19年。今後とも青少年の相互交流や経済文化交流の進展が大切と思いました。

人口は110万人。子供たちが非常に多いことやビル建設などが至る所ですんでいて活気を強く感じました。また、旭川空港から仁川空港への所要時間は3時間弱。昨年就航したアジアナ航空定期便の便利さを実感した視察でした。（自費による視察です◎）

「囲む夕べ」、ありがとうございました。



笠木かおる連合後援会（山川博千会長）主催で8月23日、旭川ターミナルホテルにおいて「笠木かおる君を囲む夏の夕べ」を開いていただきました。

当日は夜分にもかかわらず660名の皆さまがご参加くださり、「豊田ふるさと太鼓」による威勢のいい響きを聞きながら懇談させていただきました。諸準備くださいました皆さま、足を運んでくださいました皆さま、本当にありがとうございました。

いただいたパワーで、日々の議員活動に邁進します。

旭山を活かす街づくり市民の会

旭山の美しい景観づくりや観光資源の創出に寄与しようと8月12日、東旭川中央会館において「旭山を活かす街づくり市民の会」（二川チエ子会長）が有志により発足しました。

私もいつも旭山を見て、旭山で遊んで育っただけに同会の活動に積極的に参加させていただきたいと思っています。三浦庭園や88箇所地蔵、展望台や桜の植樹など想いは広がります。



動物園で地場産品の販売を。



今年も旭山動物園の入場者が300万人を突破し、すごい人気が続いています。このほど、動物園内で障がい者共同作業所の作品と、旭川青果連の農産物を紹介するモデルショップが行われました。

6日間の開催でしたが、私も出店の実現に携わっただけに嬉しいものがありました。今後も、出店期間の延長など、動物園側と検討していきたいと思っています。

レスリングの子供たちが訪問。



全道レスリング選手権大会で優勝するなど活躍中の子供たち13人（旭川レスリングクラブ所属）が9月28日、市役所を訪ねてくれました。この日は西川市長の日程も都合が付き、子供たちは明るく元気に市長に入賞の報告をしていました。これからも子供たちのレスリングを応援していこうと思います。

議会運営委員会視察

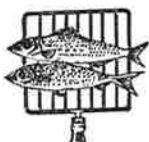


議会運営委員長の立場で8月29日、愛知県豊田市などを視察してきました。

視察目的は、「市民にわかりやすい議会改革」で、本会議場での質問形態を「一問一答方式」にすることや、全議員に公平な質問時間を保障する仕組みづくり等を研究することでした。

いま、議会運営委員会では131項目の議会改革事項を協議しています。「議会運営がわかりにくい」との声をしっかり受け止め、各会派の全会一致で、議会が変わるように努めていきます。

第3回定例会が終わりました。



平成18年度の決算審議を重要議題とする第3回定例会は、9月12日から10月10日までの29日間の会期で開かれました。

今議会では、約4億3千万円の景気雇用対策を含む総額およそ5億7千万円の補正予算と、旭山動物園の施設整備を目的とした基金設置条例など11件の議案が賛成多数で可決しました。

しかし、西川市長の公約でもある、いわゆる「コンプライアンス(法令順守)」条例案は、審議時間が少ないことなどの理由で、閉会中の継続審議となりました。

また、ばんえい競馬の廃止に伴い、旭川競馬場を管理運営する上川生産連への補償金、約4億8千万円(平成24年までの6年間で支出)については、補償根拠が明確でないことなどから「当面、支出を凍結すべき」との議会付帯決議をつけて可決されたことから、あらためて旭川市と上川生産連の間で再協議される予定です。

議会こぼれ話

私は今議会本会議で18年度決算に関する大綱質疑をさせていただき予定で質問通告を行いました。が、「議会運営委員長が本会議で質問した前例がない」などの声が出て、やむなく質問通告を取り下げました。

議運委員長が質問中に、議会運営にかかわる何か起きた場合の対応を考えて、本会議場での質問を差し控えるのが慣例のようですが、釈然としない気持ちも残りました。

明春から旭山動物園のトイレが水洗化されます。

今定例会の決算審査特別委員会で私は、小菅旭山動物園園長に対し18年度動物園事業を振り返って、今後の旭山動物園への想いなどを質問しました。



このなかで小菅園長は、園内トイレの水洗化について「西門横に大小22の水洗便器を来年4月まで整備する」と答え、初の水洗トイレ整備を明らかにしました。また、同園長は旭山動物園の役割について「これからも命を伝える場。人間性回復の場にしていきたい」と抱負を述べ、オオカミの森やアフリカ生態園の整備計画について市民理解を求めていく旨の考え方を明らかにしました。

私は、園路や側溝、芝生広場、トイレなどの整備は「公園整備事業」に組み込ませておこなえば、国の「2分の1補助」を受けることができることを指摘。動物園側は今後検討をすすめると答えました。

愛宕東小学校のみなさんと遊びました。

このほど自宅近くの公園で愛宕東小学校のみなさんと、剣玉や竹馬、こま回しやおはじきなど、昔の遊びを一緒に楽しみました。

ニュース報道では、子供たちを巻き込んだ悲惨な事件が後を絶ちません。いじめや不登校も相変わらず深刻です。

パソコンゲームなどがはやる時代に、子供たちの遊び方を考えさせられたひと時でもありました。



【近況報告】いままも長女・亜以の夫婦と同居暮らし。孫の太志くん(3才)・匡志くん(1才)はおかげ様でわんぱくに育っています。次女・香菜も介護員でがんばっています。

共生園に「こまどり姉妹」がやって来ました。



特別養護老人ホーム・身体障害者療護施設「共生園」が開設して、おかげさまで今年11月に丸5年が経ちました。

8月4日に開かれた「5周年記念・共生園まつり」に、縁あって「こまどり姉妹」がボランティアとして来ていただきました。

共生園の利用者やご家族、地域の方々の前に和服姿のお二人が現れ「津軽の海を越えてきた」と、オープニングを歌う声に感動を覚えました。「すっぴんできたものだから旭川空港で気が付いてくれなかった」「いまは4時間半かけてこの厚化粧」など、歌の合間でのユニークなトークにも大きな拍手が沸いていました。

倶知安町のスキー観光客誘致運動に学びました。

このほど倶知安町を訪ね、冬のスキー観光客誘致運動を学ぶことができました。

いま、倶知安町へはオーストラリアからのスキー客が急増しています。オーストラリアの富裕層はいままで北米へスキー観光に出向いていましたが、ニセコはそこに比べると気候・雪質ともはるかに良いのが理由のようです。気候・雪質は旭川も最高で、冬の観光客誘致に自信がもてた研修でした。



地域の祭りを楽しみました。



8月から9月にかけて、地域の祭りや盆踊りにでかけ、楽しむ機会をいただきました。

今年、特に心に残ったのは9月4日に東旭川町米原の太田神社境内でおこなわれた「ペーパンまつり」。初めて足を運びましたが、昔ながらの雰囲気です。「これぞ、ふるさとのまつり」と感銘を受けました。

どこの祭りにも私は、農耕の匂いや地域の誇りを感じます。また、祭りにかける思いとともに人々の人情に出会うことができるから大好きです。写真は「千代田ふれあいまつり」の一コマです。

市政相談室 電話32-4863

最近いただいた相談・要望事項(抜粋)

- 介護相談：福祉施設への入所相談。(2件)
- 保育所前に横断歩道を整備してほしい(エール保育園)
- 街区公園の街灯を明るくしてほしい(豊岡公園、東光公園、たんぽぽ公園)
- 街路樹の枝払いをしてほしい(豊岡4条、あたご動物園通り)
- 排水溝の改修工事(東旭川米原地区2箇所、米飯川支流)
- 就職相談(2件)
- 地域共同作業所の作品の販売について(共同作業所連絡協議会)
- U字溝の修繕(東旭川日の出地区)
- 剪定木の資源回収してほしい。
- 旭川市パークゴルフ協会からの予算要望
- 「民衆画廊」整備計画についての相談
- 防犯灯の整備(東旭川南1-6)
- 旭川工業団地第4期造成について(地元期成会より)
- 制度融資の利用について
- 母子生活寮(カムイのもり)への入居について

